

第21回 FM八女番組審議委員会 議事録

1 開催日 平成27年 8月26日（水） 午後4時00分

2 開催場所 FM八女会議室

3 出席者 出席者総数 6名
委員総数 7名

出席委員（4名） 青木歳男 篠原加代 吉武信博 内藤智浩
レポート提出委員（2名） 荒川真美 近藤雅哉

放送事業者側出席者（2名） 中村絵梨香 マダム陽子

4 議題 番組「がまだすワイド801」

8月10日（月） 12：30～15：00 放送分

5 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた
上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。

6 番組内容 地域密着情報番組

7 審議内容

【各コーナー】

- ・オープニングは、特に興味を引くような事はなく、楽しいという感じでは無かった。
アクセスラインは、ハキハキとした言葉で聴き取りやすかった。
- ・ゲスト出演では、本人についての時間が長く、コーナータイトルでもある八女市の良いところをもっと聴いて欲しかった。
- ・ゲストが答えた内容をもっと掘り下げ、盛り上げて欲しかった。
- ・野球の話は、興味があるかないか、個人差がある。
女性パーソナリティの野球に向ける情熱を感じる事が出来た。
ただ、お知らせなどの時は、当たり障りのない、変化のない話だったところが
気になった。
- ・男性パーソナリティがサッカーの話をしてしたが、サッカー好きのリスナーのためにも、

試合の結果だけでなく、試合の魅力を熱く語って欲しかった。

- ・アビスパ福岡の話をもっとするべき。
- ・アビスパ応援の話をしている際、聴き方によっては誤解を生むような発言があったので、気になった。
- ・ゲストの話しが上手で、活動内容も分かり、良かった。
- ・もう一人のゲストの農園の場所が良く分からなかった。詳細は、フェイスブックやホームページで確認して欲しいという事だったが、それらを利用していない人はどうしたらいいのか、対応が気になった。
- ・おうたのコーナーでは、女性パーソナリティの声が遠くなったり近くなったりしたところが、気になった。
- ・リスナーからの投稿のあった「おうた」がのレベルが高く、「おうた」の後の説明がなければ分からなかったので、説明があり良かった。
- ・リスナーから、男性パーソナリティへ「おうた」の振りがあったのはとても良かった。リスナーとの関係が築かれていると感じた。

【全体的に】

- ・年の差コンビで良いと思った。
- ・世代間ギャップがあると言っているのに、特にギャップが無かった。
- ・メッセージから親しみが伝わってきて良かった。
- ・リスナーとパーソナリティの距離がとても近いと感じ、とても良かった。
- ・パーソナリティ同士のからみが面白かった。
- ・男性パーソナリティは、早口のところもあったが、話しの変化は面白かった。
- ・男性パーソナリティは、真面目さが伝わってきたが、キャラをもっと出した方が良い。とてもおとなしい印象を受け、お笑い芸人さんっぽくないと思った。
- ・他の男性パーソナリティと喋り方がよく似ている。
- ・「芸人＝面白い・ぶっとんでいる」ではないし、基本真面目な芸人さんが多いのは分かるが、イメージがあるので、期待外れだった。
- ・ラジオはテレビと違って、映像がない分、出演者の個性を活かす番組作りが必要で、出演者に求められるものが大きいと思う。もっと個性を活かした番組を目指してほしい。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会

日時 10月28日（水） 午後4時00分

場所 FM八女 会議室

社名	一般財団法人 FM八女
----	-------------